

# 2023 年度事業計画書

自：2023 年 4 月 1 日

至：2024 年 3 月 31 日

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

30 数年にわたって公益活動を支援してきた当財団の活動は、国連により提唱されている SDGs の目標とも軌を一にするものである。SDGs が達成される社会をめざし、市民セクターの活動がますます充実するよう引き続き支援を行うとともに、情報発信を強化する。

具体的には、再編された助成分野にもとづいて助成申請を受け付けるとともに、大阪・関西万博の開催テーマ実現に向けて取り組む団体の活動を支援する。そのため従来からの NPO 支援センターや社会福祉協議会等を通じての申請 PR の他に、「TEAM EXPO」や「関西 SDGs プラットフォーム」とも連携し、新規団体の申請を促す。

さらに、事業の基盤である基金のさらなる拡充や遺贈申込件数の増加を図るため、引き続き金融機関や弁護士会、司法書士会等と連携を図る。

## 1. 基金の募集・受入・管理、遺贈の相談・申込の受付

- ① 社会貢献に関心のある個人・企業等への情報提供。  
(『My 基金 Our 基金でコミュニティに貢献』等の基金募集ツールの配布)
- ② 弁護士会や司法書士会、金融機関の財務アドバイザー等への情報提供と協力依頼。
- ③ 「ドナーズフォーラム in 大阪」開催による基金寄付者への最新情報を提供。

## 2. 助成事業の実施

- ① 助成分野再編、名称変更に基づいた助成申請団体の受付。
- ② 2025 年日本国際博覧会協会と連携して、「TEAM EXPO2025 共創チャレンジ」に参画している非営利団体を中心に、大阪・関西万博の機運醸成やテーマ実現に向けた活動に取り組む団体に一般基金を活用した助成を行う。
- ③ 各地の NPO 支援センターや社会福祉協議会等を通じて、当財団および事業の周知・PR による新規助成先を発掘する。特にコロナ禍により事業活動に影響を受けている団体へ周知を強化する。
- ④ 助成事業の成果発表会（全分野対象）の開催
- ⑤ 「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」による成果発表会の開催。

## 3. 広報活動

- ① プレス発表、新聞・雑誌等への広報活動
- ② 「事業報告」「基金の現況」「助成事業一覧」『財団 NEWS』の作成、発行
- ③ ホームページの更新（随時）
- ④ 2022 年度より参画している「関西 SDGs プラットフォーム」の共創スペースを活用し、当財団の事業や助成申請の告知を行う。

## 4. その他

- ・ 助成団体訪問による助成事業の実施調査。
- ・ 賛助会員入会依頼活動

以上